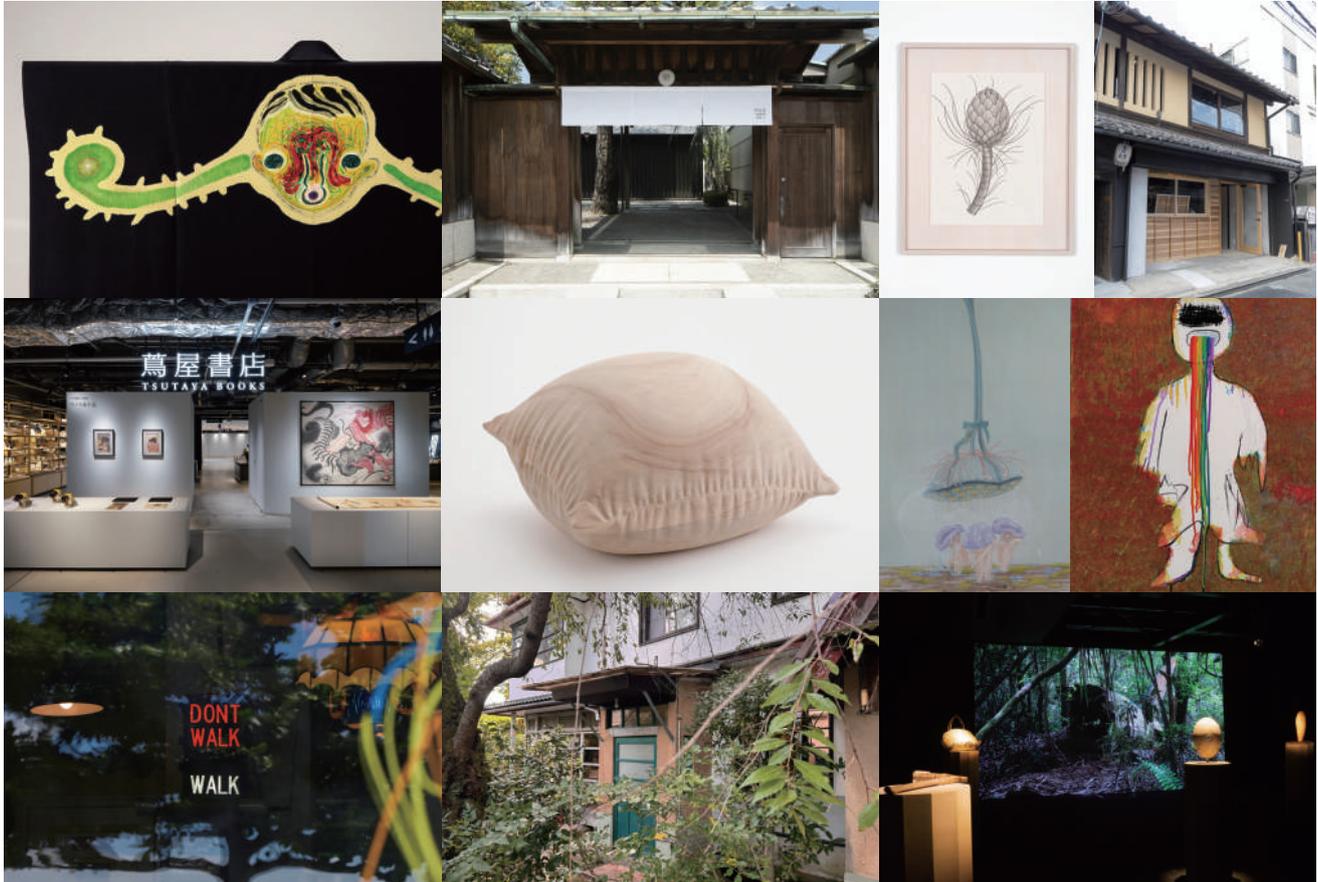


# チケット発売、スタート！ 早春の京都で歴史とアートが交差する 「ARTISTS' FAIR KYOTO:SATELLITE 2025」開催決定



## アート×歴史×体験。サテライト展やトークプログラム、オープンスタジオなど、 多彩なイベントが集結

京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会は、本日より、アーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」のオンラインチケット販売を開始しました。本イベントは、京都国立博物館 明治古都館、京都新聞ビル 地下1階、臨濟宗大本山 東福寺など、趣のある歴史的建造物を舞台に、ペインティング、インスタレーションなど多彩な表現手法の作品が一堂に会します。

また、京都市内の企業やギャラリーなどを会場に、旬のアーティストによる作品展示・販売を行うサテライトイベント「ARTISTS' FAIR KYOTO: SATELLITE 2025」の開催も決定しました。今回は、アドバイザーボードの加藤泉による展覧会やTHE THOUSAND KYOTOを新たな会場に加えた6箇所、初心者からアート愛好家まで幅広い層にアートを楽しむ機会を提供します。

そして、協賛企業によるオフィシャルシンポジウムでは、株式会社幻冬舎コミックスが主催する、漫画家 押切蓮介と編集者を招いたトークイベントが開かれるほか、2022年にスタートした若手批評家の育成と活動支援を目的とした「歴史・批評・芸術」プロジェクトの詳細も明らかになりました。今年も、美術批評家の沢山遼氏と文化研究者・アーティストの山本浩貴氏が、それぞれ2名のアーティスト作品の批評を執筆し、書籍化するほか、会期中にはトークイベントも実施。批評家たちの視点から、アートの新たな解釈が国内外へ発信されます。

さらに、京都で活動するアーティストのシェアスタジオを特別公開する「OPEN ARTISTS' STUDIO 2025」や「ARTISTS' FAIR KYOTO」と連携した関連イベントなど、充実したイベントで早春の京都をアートで彩ります。歴史とアートが交差する早春の京都で、五感で楽しむアート体験をお楽しみください。

## ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2025

ARTISTS' FAIR KYOTO のコンセプトに共感いただいた企業が、ともに京都から発信するアートシーンを盛り上げるため、ARTISTS' FAIR KYOTO に所縁のあるアーティストをフィーチャーした展覧会を京都市内の各所で開催します。

日 程：各会場によって開催期間が異なります。詳細は以下URLより。

会 場：千總本店 千總ギャラリー、Artist-in-Residence 賀茂なす、MtK Contemporary Art、  
京都 蔦屋書店 6F アートウォール、THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー、  
大丸京都店 1階 正面ウィンドウ、6階 美術画廊前アートスポット

入場料：無料

URL : <https://artists-fair.kyoto/events/>



《無題 A-1》制作年：2024年  
©2024 Izumi Kato × CHISO



千總本店

展覧会タイトル：加藤泉×千總：絵と着物

アーティスト：加藤泉

日 程：2025年2月27日(木)～9月2日(火)

※水曜休館

※3月1日(土)は15時閉館。3月8日(土)、3月9日(日)は臨時休館となる場合がございます。

時 間：10:00-17:00

会 場：千總本店 千總ギャラリー

住 所：京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80番地

お問い合わせ：pr@originalslope.com



《サカエマツ》



Artist-in-Residence 賀茂なす

展覧会タイトル：WHAT IS LIFE ?

アーティスト：則松夏凜

キュレーター：谷口雄基

日 程：2025年2月27日(木)～3月2日(日)

時 間：11:00-18:00

会 場：Artist-in-Residence 賀茂なす

住 所：京都市下京区下長福寺町276

(酒とこおり ばんくす 2F)

お問い合わせ：kamonasu-management@ylabs.co.jp



Andrea Samory《Chimera 1.8》  
制作年：2024年



MtK Contemporary Art

展覧会タイトル：Up\_03

アーティスト：米村優人、小宮太郎、Andrea Samory 他

日 程：2025年2月27日(木)～3月15日(土)

時 間：10:00-18:00

会 場：MtK Contemporary Art

住 所：京都市左京区岡崎南御所町20-1

お問い合わせ：info@mtkcontemporaryart.com



《sense of wonder》制作年：2024年



京都 蔦屋書店

© 2023 Nacasa & Partners Inc. all rights reserved.

展覧会タイトル：その鳥の名前は知らなくても

アーティスト：品川美香

日 程：2025年2月12日(水)～3月7日(金)

時 間：10:00-20:00

※最終日は17:00まで

会 場：京都 蔦屋書店 6F アートウォール

住 所：京都市下京区四條通寺町東入二丁目御旅町35

京都高島屋S.C. [T8] 6階

お問い合わせ：kyoto.info@ttclifestyle.co.jp

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞  
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会  
(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)  
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。  
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)  
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4fuUBLg>



ARTISTS' FAIR  
KYOTO 2025



ARTISTS' FAIR KYOTO:  
SATELLITE 2025

Press Release

2025.1.21

## ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2025



《触覚のうっし》制作年：2023年  
photo by Takeru Koroda



THE THOUSAND KYOTO

展覧会タイトル：山西杏奈 個展/Anna Yamanishi solo exhibition

アーティスト：山西杏奈

日程：2025年2月27日(木)～3月30日(日)

3月2日(日)15:00- 出展作家による作品解説

会場：THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー

住所：京都市下京区東塩小路町 570番

お問い合わせ：075-351-0337 (平日10:00-18:00)



《outline (check#202)》  
制作年：2024年



大丸京都店

展覧会タイトル：松岡柚歩 個展

アーティスト：松岡柚歩

日程：2025年2月15日(土)～3月4日(火)

時間：1階 正面ウインドウ 10:00-20:00

6階 美術画廊前アートのスポット 10:00-19:00

会場：大丸京都店 1階 正面ウインドウ、

6階 美術画廊前アートのスポット

住所：京都市下京区四条通高倉西入立売西町79番地

お問い合わせ：050-1790-3000 (10:00-19:00)

## ARTISTS' FAIR KYOTO トークプログラム

臨濟宗大本山 東福寺においてトークプログラムを開催します。お申し込み詳細は、各プログラム詳細URLをご覧ください。

漫画家 押切蓮介と編集者 Presents: 株式会社幻冬舎コミックス

日時：2025年3月1日(土) 13:00-15:00

登壇者：押切蓮介(漫画家)、勘田陽(幻冬舎コミックス)、森村蘭子(幻冬舎)

参加詳細については、2月上旬までにARTISTS' FAIR KYOTOの公式サイトで発表します。



臨濟宗大本山 東福寺

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

(事務局：京都府文化庁文化芸術課)

<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。

広報担当：篠原礼子 (liil inc.)

E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4fuUBLg>

## ARTISTS' FAIR KYOTO トークプログラム

### 若手批評家育成プロジェクト『歴史・批評・芸術』

日本の現代美術が国際的な評価を得るために、グローバルなレベルでの評価に耐えられる批評を生み出し、国際的に競合しうる高度な批評を執筆する能力をもつ批評家を育成するプロジェクトです。

プロジェクトアドバイザーが年に2名の批評家を選定し、批評家は2名ずつ若手アーティストを選定した上で批評を執筆。執筆された批評は書籍化され、国内の美術関係者をはじめ、海外の重要な美術館、ギャラリー、大学、調査機関や文化機関に献本・発送します。さらに、文化教育のためにシンポジウム、レクチャーを行い、プロジェクトについて広く一般に認知する活動も行います。

3月2日(日)に開催されるシンポジウム参加者は、会場で批評本を特別価格の2,000円(税込)でご購入いただけます。

3月5日(水)以降、以下URLからも定価2,650円(税込)でご購入いただけます。販売部数に限りがございますので予めご了承下さい。URL: <https://ycassociates.thebase.in/>

主催: D/C/F/A

プログラムディレクター: 千葉 由美子 / ユミコ チバ アソシエイツ 代表

アドバイザー: 椿 昇 / ARTISTS' FAIR KYOTOディレクター、現代美術作家、京都芸術大学教授、東京芸術大学客員教授

参加費: 無料



#### 第1部 3月2日(日) 13:00-14:10 「世界への介入法としての芸術」

上原沙也加は写真という媒体を用いて、沖縄や台湾の日常的な風景に現れるポストコロニアルな(植民地主義以降の)様相を前景化する。石原海は映画と映像作品を通じて、人が生きているということ、その痛みを描く。両者は、その方法論も主なテーマも大きく異なるが、ともに芸術の制作によって自らの身体と一緒に世界に介入していく実践を展開している。本セッションでは上原と石原の制作論と、その芸術の可能性について作家を交えて議論する。

詳細URL: <https://peatix.com/event/4263940/>

登壇者

登壇アーティストの代表作品



山本浩貴(文化研究者、実践女子大学准教授)



石原海(アーティスト/映画監督)



上原沙也加(写真家)



千葉由美子 / Yumiko Chiba Associates 代表取締役



石原海《重力の光》制作年: 2021年



上原沙也加《眠る木》制作年: 2018年

#### 第2部 3月2日(日) 14:20-15:30 「思考の先にあるもの」

作品とは思考の結晶である。だが、作品は思考の結果ではない。そこには、思考を超えて実現されたもの、導かれたものがあり、見出されたものがある。しかし、それは思考なくしては始まらなかったはずである。作品と呼ばれるもののその先にあるもの、思考の先にあるものに触れること。それが作品をつくることであり、批評することである。今回は、いつも僕にそのような風景を見せてくれる作家の遠藤薫さんとお話します。

詳細URL: <https://peatix.com/event/4263940/>

登壇者

登壇アーティストの代表作品



沢山遼(美術批評家、武蔵野美術大学美術史研究室准教授)



遠藤薫(作家)



千葉由美子 / Yumiko Chiba Associates 代表取締役



遠藤薫《重力と虹霓—南波照間島について》制作年: 2023年

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞  
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会  
(事務局: 京都府文化生活部文化芸術課)  
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。  
広報担当: 篠原礼子 (liil inc.)  
E-mail: [reiko@liil.com](mailto:reiko@liil.com) / CEL: 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4fuUBLg>



## OPEN ARTISTS' STUDIO 2025 (令和6年度京都アートラウンジ)

ARTISTS' FAIR KYOTOの過去出品アーティストも参加するオープンスタジオ企画を開催。アーティストの創作の裏側にスポットを当てて、京都市内6箇所の個性豊かなシェアスタジオを限定公開します。6つのスタジオから約45名のアーティストが参加。各スタジオを巡るガイド付きバスツアーも開催します。

日時：2025年3月1日(土)～3月2日(日) 10:00-18:00

会場：プログラム参加スタジオ 6 箇所

MIO YAMATO STUDIO、銀月スタジオ、A.S.K. – Atelier Share Kyoto + Alt Space Post、吉祥院スタジオ、京都孔版、スタジオハイデンバン

入場料：無料

URL : <https://kyotoartlounge.jp/>

### スタジオ探検ツアー

日時：2025年3月1日(土)3月2日(日)午前(9:00-12:30)・午後(13:30-17:00) ※各日2回

会場：京都市内中心部エリア(MIO YAMATO STUDIO、銀月スタジオ、A.S.K. – Atelier Share Kyoto + Alt Space Post)と伏見・南区エリア(吉祥院スタジオ、京都孔版、スタジオハイデンバン)でエリアを分かれて実施

参加費：無料

定員：各回40名まで(定員に達し次第、申込を締め切ります)

事前申込制：2025年2月頃にウェブサイト(<https://kyotoartlounge.jp/>)内申込フォームにて受付開始予定

主催：京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

## 「OPEN ARTISTS' STUDIO 2025」参加スタジオ



スタジオ：MIO YAMATO STUDIO  
住所：京都市北区紫野上柏野町10-1

参加アーティスト：大和美緒、黒崎茜、園田雪乃、乾幸太郎、清水紗希、進士三紗

MIO YAMATO STUDIOは伝統的なものづくりと生活が共存する西陣地区にある、大和美緒の制作スタジオ兼オフィスです。「つくることと生きることがまっすぐつながる」をコンセプトに作品を制作しています。制作アシスタントも、自身の作品制作やプロジェクトに取り組んでいます。



スタジオ：銀月スタジオ  
住所：京都市左京区北白川伊織町30  
銀月アパートメント

参加アーティスト：白石交哉、澤田光琉、呉瑋瑩、高尾岳央

銀月スタジオは北白川の疏水沿いにある、銀月アパートメントの一角の部屋を絵画表現を主とした4人でシェアアトリエとして利用しています。大正期に建てられたとされる銀月アパートメントでは庭には日本の原種の桜があるなど、100年近い歴史を持った貴重な建築物です。有名な映画監督や表現者が住んでいた噂や、映画や小説の舞台になったりと文化を感じることができます。このような歴史的な場所で表現を探求しています。



スタジオ：A.S.K. – Atelier Share Kyoto +  
Alt Space Post  
住所：京都市右京区西院西田町12 YAEMONビル

参加アーティスト：濱野裕理、池上恵一、伊藤学美、勝又公仁彦、来田広大、松本誠史、中屋敷智生、大前春菜、シュヴァーブトム、シュヴァーボヴァさおり、鳥居結人、山本直樹、王木易、花岡伸宏(ゲスト作家)、宇加治志帆(ゲスト作家)

「A.S.K.」は、阪急西京極駅から徒歩10分の場所にある3階建ての友禅染工場を改装し、2010年に設立されたシェアスタジオです。現在、スタジオには学歴、年齢、国籍を持つ13名のアーティストが所属しており、絵画、彫刻、版画、写真、デザインなどジャンルも多岐にわたります。「AltSpace POST」は、2018年にA.S.K.の1階に設立されたアーティスト・ラン・オルタナティブ・スペースです。

### プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞  
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会  
(事務局：京都府文化的生活部文化芸術課)  
<https://www.artists-fair.kyoto/>

### 取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。  
広報担当：篠原礼子(liil inc.)  
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます  
<https://bit.ly/4fuUBLg>

## OPEN ARTISTS' STUDIO 2025 (令和6年度京都アートラウンジ)



スタジオ：吉祥院スタジオ  
住 所：京都市南区吉祥院新田式ノ段町38-1

参加アーティスト：水田寛、阪本結、沖見かれん、鈴木健太郎、宮本美紗季、安井雪乃

吉祥院スタジオは京都市南区にあります。印刷工場  
の2階に位置しており、染色工房だった場所を改装  
し共同スタジオとして運営しております。現在7名  
のアーティストが所属しています。今回はその内6  
名の作家が制作現場を公開致します。



スタジオ：京都孔版  
住 所：京都市伏見区向島西堤町56-33

参加アーティスト：厚地朋子(RIVER SIDE BASE  
STUDIO)、上田佳奈、真志真生也、高畑紗依、鳥居  
本顕史

京都孔版は、美術作家兼 刷り師の鳥居本顕史が代  
表を務める、アーティストやデザイナーのためのシル  
クスクリン制作工房。常駐の技術スタッフの他、  
工房利用者や、協働制作を行う作家等、ジャンルを  
問わず様々な作り手の出入りがある工房施設です。  
今回は、4名の招聘作家とともに工房内で展示を行  
います。

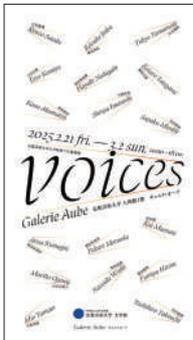


スタジオ：スタジオハイデパン  
住 所：京都市伏見区淀下津町260-11

参加アーティスト：工藤玲、作田優希、品川美香、  
高瀬菜葉、高橋知裕、竹内義博、西垣肇也樹、藤原  
聖樹、森綾乃、山邊孝明

京都の伏見にある古い鉄工所をリノベーションした  
共同スタジオ。合計10名の作家が創作活動をして  
います。現在、アーティストやアートディレクター、  
コレクター、ギャラリストなどジャンルを超えた人  
たちが交流できる場所となっています。また、アト  
リエの他に住居スペースやレジデンスが可能な設備  
など、制作のみに留まらない幅広い機能を持ってい  
ます。

## 関連イベント



京都芸術大学 Galerie Aube / ギャラリー・オーブ

展覧会タイトル：voices

アーティスト：神馬啓佑、小宮太郎、佐竹龍蔵、西垣肇也樹、  
宮田彩加、巖恒太郎、前谷開、山本雄教、  
竹内義博、和田直祐、廣田郁也、桃田有加里、  
小川万莉子、熊谷亜莉沙、大和美緒、今西真  
也、赤松加奈

日 程：2025年2月21日(金)～3月2日(日)

時 間：10:00-18:00

会 場：京都芸術大学 Galerie Aube / ギャラリー・オーブ

住 所：京都市左京区北白川瓜生山2-116

お問い合わせ：075-791-9122 (京都芸術大学)

daigakuin@kua.kyoto-art.ac.jp

トークイベント「出品作家とゲストによる座談会」

①2月22日(土)15:30-17:00

ゲスト | 椿昇 (現代美術作家 / 京都芸術大学教授 /  
ARTISTS' FAIR KYOTO ディレクター)

②3月1日(土)15:00-17:00

ゲスト | 小金沢智 (キュレーター / 東北芸術工科大学芸術学部  
美術科日本画コース専任講師、美術館大学センター  
研究員)

## 関連イベント



《石貨の島と我が彫刻》制作年：2018-2020 石黒健一



みずほ銀行京都支店

展覧会タイトル：Skeptically Curious：価値の変成をめぐる複数の試み

アーティスト：池田光弘、石黒健一、大澤一太、高橋耕平、副産物産店、福本双紅、山本雄教、宇野真太郎、清原緋露、黄浩、白井桜子、白旗花呼、相馬優依、TANG QINGYU、則包怜音、ムシスミ、他

日程：2025年2月25日(火)～3月7日(金)

時間：平日 9:00-15:00、土日 11:00-19:00

会場：みずほ銀行京都支店1階、2階

住所：京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町20

お問い合わせ：075-221-8441 (みずほ銀行京都支店)



株式会社下鴨茶寮  
代表取締役社長  
小山薫堂



ARTISTS' FAIR KYOTO  
ディレクター 椿昇



下鴨茶寮

イベント：下鴨文化茶論×ARTISTS' FAIR KYOTO

日程：2025年3月1日(土)

時間：17:00-21:00

会場：下鴨茶寮

住所：京都市左京区下鴨宮河町62

参加費：お一人様10,000円(税サ込)

定員：40名程度

お食事：セミスタンディング・ビュッフェ

お申し込み方法：

①TEL：075-721-2008 (定休曜日を除く 9:30-18:00)

②URL：TableCheck

<https://www.tablecheck.com/ja/shimogamosaryo/reserve/experience/67889e8b63eccf6d5145b8e2>

下鴨茶寮にてイベント・特別展を開催します。下鴨文化茶論の一環として、下鴨茶寮主人の小山薫堂氏とARTISTS' FAIR KYOTO ディレクター椿昇によるトークイベント、また、下鴨茶寮の料理人が作品から着想を得た特別なお食事、アルトテックがセレクトする若手アーティストの展覧会「Freedom」をお楽しみ頂けます。



左) 方圓《シャワーを浴びたお爺ちゃんたち》制作年：2024年



右) 木村舜《Throw UP》制作年：2024年



「酔顔を見合わせて、ええじゃないか」2023年  
西垣肇也樹による展示の様子

展覧会タイトル：Freedom

アーティスト：面高慧、木村舜、西垣肇也樹、久村卓、方圓、リュ・ジュン

日程：2025年2月27日(木)～3月2日(日)

時間：11:00-18:00 ※最終日は17:00まで

会場：下鴨茶寮

住所：京都市左京区下鴨宮河町62

お問い合わせ：info@shimogamosaryo.co.jp



## &lt;開催概要&gt;

## ARTISTS' FAIR KYOTO 2025

## メイン会場

会場： 京都国立博物館 明治古都館（京都市東山区茶屋町527）  
京都新聞ビル 地下1階（京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239）  
日程： 2025年2月28日（金）～3月2日（日）  
時間： 京都国立博物館 明治古都館 9:30-17:00（最終入場16:30）  
京都新聞ビル 地下1階 10:00-17:00（最終入場16:30）

入場料： 京都国立博物館 明治古都館：一般2,000円/大学生1,000円（要・学生証）

※チケットのご提示で、京都国立博物館 平成知新館の名品ギャラリー（平常展示）を無料でご覧いただけます。（特別展の観覧は、別途入場料が必要です。）

※未就学児は無料（要保護者同伴）

※高校生以下無料（要・学生証）

京都新聞ビル 地下1階：無料

臨済宗大本山 東福寺（方丈）：一般・大学・高校500円/小学・中学300円

※未就学児は無料（要保護者同伴） ※障がい者手帳等をご提示の方と付き添い1名までは無料

URL： <https://artists-fair.kyoto/>

<お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会事務局

TEL： 0120-068-330（10:00-17:00）

## アドバイザリーボード展会場

会場： 臨済宗大本山 東福寺（京都市東山区本町15丁目778）  
日程： 2025年2月28日（金）～3月6日（木）  
時間： 9:00-16:00（最終入場15:30）

## ■メイン会場



京都国立博物館 明治古都館



京都新聞ビル 地下1階

## ■アドバイザリーボード展会場



臨済宗大本山 東福寺

Lead Partner : 株式会社マイナビ

Premium Partners : ASSETBANK株式会社、Sanyoホールディングス株式会社、シミックホールディングス株式会社、ポノス株式会社、株式会社マツシマホールディングス

Official Partners : 株式会社幻冬舎コミックス、株式会社大丸松坂屋百貨店、DMG森精機株式会社、NANEL株式会社、高級「生」食パン専門店 乃が美、野村ホールディングス株式会社、八光エルアール株式会社、BLEW株式会社、安田産業株式会社、Y-Labs株式会社、菱商事株式会社、株式会社アールセッション、アレイ株式会社、エイテックス株式会社、コミュニティ・バンク京信、株式会社千總、虎の穴、ニデック京都タワー、株式会社長谷ビル、フクシマガリレイ株式会社、YOLOs

Official Railway Partners : 京都駅ビル、京阪ホールディングス株式会社、京阪電気鉄道株式会社

Official Platform Partner : 京都 蔦屋書店

Official Hotel Partners : ぎおん美先、ザ・サウザンド京都、node hotel、ハイアット リージェンシー 京都

Official Media Partner : 美術手帖

Official Akinai Partner : 株式会社スマレジ

助成： 一般財団法人NISSHA財団 令和6年度内閣府デジタル田園都市国家構想交付金

特別協力： 臨済宗大本山 東福寺

協力： MBSテレビ、有限会社前田珈琲

展示協力： 滋賀県立大学陶器造一研究室

主催： 京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

後援： 経済産業省、文化庁、京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞  
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会  
（事務局：京都府文化生活部文化芸術課）  
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。

広報担当：篠原礼子（liil inc.）

E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4fuUBLg>